

あなたと
NOSAI をつなぐ
かけはし



P3-7 新年号特集

フレッシュ☆農ライフ
次代につながる農業の魅力

P8-9 園芸施設共済

P10 収入保険

P11 水稲共済

P12-13 わがまちこの人



新年

あけまして
おめでとうございます

度重なる災害からの 復旧への取り組み

明るい一年に
なりますよう
お祈り申し上げます



組合員の皆さまにおかれましては、健やかに新
春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。
平素より本組合の事業運営に対しまして、深いご
理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。



組合長理事

田中 肇

組合長理事
田中
東元
範彰
勉

副組合長理事
南

河原東洋史
吉隆

室住 吉隆

酒井 実

新家 成健

池本外季伸

叶田 明弘

中山 敏康

宮下 祐幸

伊藤 正浩

村上 茂

観音 幸助

田中 一男

裏 秀和

大宮 正

河原東洋史
吉隆

室住 吉隆

酒井 実

新家 成健

池本外季伸

叶田 明弘

中山 敏康

宮下 祐幸

伊藤 正浩

村上 茂

観音 幸助

田中 一男

裏 秀和

大宮 正

河原東洋史
吉隆

室住 吉隆

酒井 実

新家 成健

池本外季伸

叶田 明弘

中山 敏康

宮下 祐幸

伊藤 正浩

村上 茂

観音 幸助

田中 一男

裏 秀和

大宮 正

河原東洋史
吉隆

室住 吉隆

酒井 実

新家 成健

池本外季伸

叶田 明弘

中山 敏康

宮下 祐幸

伊藤 正浩

村上 茂

観音 幸助

田中 一男

裏 秀和

大宮 正

河原東洋史
吉隆

室住 吉隆

酒井 実

新家 成健

池本外季伸

叶田 明弘

中山 敏康

宮下 祐幸

伊藤 正浩

村上 茂

観音 幸助

田中 一男

裏 秀和

大宮 正

河原東洋史
吉隆

室住 吉隆

酒井 実

新家 成健

池本外季伸

叶田 明弘

中山 敏康

宮下 祐幸

伊藤 正浩

村上 茂

観音 幸助

田中 一男

裏 秀和

大宮 正

河原東洋史
吉隆

室住 吉隆

酒井 実

新家 成健

池本外季伸

叶田 明弘

中山 敏康

宮下 祐幸

伊藤 正浩

村上 茂

観音 幸助

田中 一男

裏 秀和

大宮 正

河原東洋史
吉隆

室住 吉隆

酒井 実

新家 成健

池本外季伸

叶田 明弘

中山 敏康

宮下 祐幸

伊藤 正浩

村上 茂

観音 幸助

田中 一男

裏 秀和

大宮 正

河原東洋史
吉隆

室住 吉隆

酒井 実

新家 成健

池本外季伸

叶田 明弘

中山 敏康

宮下 祐幸

伊藤 正浩

村上 茂

観音 幸助

田中 一男

裏 秀和

大宮 正

河原東洋史
吉隆

室住 吉隆

酒井 実

新家 成健

池本外季伸

叶田 明弘

中山 敏康

宮下 祐幸

伊藤 正浩

村上 茂

観音 幸助

田中 一男

裏 秀和

大宮 正

河原東洋史
吉隆

室住 吉隆

酒井 実

新家 成健

池本外季伸

叶田 明弘

中山 敏康

宮下 祐幸

伊藤 正浩

村上 茂

観音 幸助

田中 一男

裏 秀和

大宮 正

河原東洋史
吉隆

室住 吉隆

酒井 実

新家 成健

池本外季伸

叶田 明弘

中山 敏康

宮下 祐幸

伊藤 正浩

村上 茂

観音 幸助

田中 一男

裏 秀和

大宮 正

河原東洋史
吉隆

室住 吉隆

酒井 実

新家 成健

池本外季伸

叶田 明弘

中山 敏康

宮下 祐幸

伊藤 正浩

村上 茂

観音 幸助

田中 一男

裏 秀和

大宮 正

河原東洋史
吉隆

室住 吉隆

酒井 実

新家 成健

池本外季伸

叶田 明弘

中山 敏康

宮下 祐幸



「収入向上が課題です」と話す澤井さん

中能登町 澤井 智文さん（32歳）

☆営農指導の知識 生かして

「苦労もあるが喜びの方が大きい」と笑うのは、就農3年目の澤井智文さん。中能登町で70haの畑に、白ネギやカボチャ、キャベツなどを栽培している。前職はJA職員として営農指導を担当し、学んだ知識と経験を生かして専業農家の道へ進んだ。

試行錯誤でつかんだ自信

初年度は白ネギが不作、翌年はカボチャのズレ被害と苦戦が続いた。それでも秋キャベツの成功で手応えをつかんだ。現在は市場に加え、道の駅の直売所にも出荷。「地元の直売所を大切にし、自分の名前で選ば

く」と前を向いて規模拡大を目指した。



様々な作物に挑戦中

☆主力のナス ハウス栽培に挑戦

穴水町 岡本 孝佳さん（43歳）



傷のないナスが育ち笑顔の岡本さん

穴水町の岡本孝佳さんは、ハウス4棟と露地4haでナスや春菊、ズッキーニを栽培。農業法人で経験を積み、6年前に就農した。主力のナスは水ナス・中長ナス・白ナスの3種を栽培し、毎年新しい品種にも挑戦。ナスのハウス栽培は地域でも珍しく、自らネットワークを広げ、細かい播種作業も丁寧に

能登半島地震では、液状化した農地を自ら重機を使って排水を行い復旧させ、水はけの改良にも取り組んだ。「細かい作業も多く苦労は多いが、育つナスを見るとやる気が湧く」と笑顔を見せる。人気が高まる水ナスを軸に、「穴水をナスの産地にしたい」と意欲を燃やしている。

地震被害から農地復旧

れる野菜を増やしたい」と語る。学校給食への出荷契約をするなど、安定経営を模索中だ。父と兄は水稻農家で、農機具の貸し借りや作業協力を通じて助け合う。澤井さんは「作物ごと、作期ごとに気付きと学びがある。収量確保にはほ場選びと立派な農地選定が鍵。経営を自立させるため規模拡大を目指したい」と前を向いて



8月から12月まで続くねぎの収穫作業

☆祖父から引き継いだ 白ネギ栽培

七尾市 上島 巧也さん（34歳）

「経営者として自分の裁量を發揮し、挑戦を続けたい」と語る上島巧也さんは、七尾市中島町で祖父・勝弥さん（89）から白ネギ栽培を引き継いだ若手農業者。能登特産「能登白ねぎ」は、かつて盛んに作られていたが、現在はピーク時の2割ほどに減少。巧也さんは中島干拓地や能登島へ出場を広げ、1・3公頃のネギと30haの野菜を栽培し、経営の安定と拡大を目指す。

兵庫県淡路島での農業実習や直売マルシェでの経験を通じて農業の魅力を実感し、24歳で地元に戻って祖父から技術を学んだ。「ネギ栽培の課題は雑草対策」と話し、病害虫を防ぐためカルシウムなどの液肥を活用するなど、工夫を重ねている。

繁忙期の人手不足には、インターネットのスキマバイトを活用。作業に参加した女性から「作業は楽しい。普段の買い物では

人とつながる新しい農業



スタッフと一緒に調整作業をする巧也さん（左）

地元野菜を選ぶようになつた」と好評で、地域にも良い循環を生んでいる。また、災害に備えて収入保険に加入。能登半島地震では能登島の園地の栽培管理が不能となつた。「収入保険で補てんされて助かった」と笑顔を見せる。収穫したネギは若手農家グループ「能登新鮮組」を通じて地元スーパーなどで販売。「先輩農家との交流や動画で学び、技術を磨きたい」と意欲を語る巧也さん。家族とともに地域に根ざした「稼げる農業」を目標に挑戦は続く。

地元野菜を選ぶようになつた」と好評で、地域にも良い循環を生んでいる。

[石川の農業を元気に]

いしかわ農業総合支援機構

農業の
基礎を学ぶ
いしかわ
耕稼塾

農家として自立するには、確かな技術と経営力の習得が欠かせません。公益財団法人いしかわ農業総合支援機構が運営する「いしかわ耕稼塾」では、就農前の研修から、就農後のサポートまで幅広く提供しています。

学んで、実践
技術と判断力を磨く

先進農家の実践的研修や、栽培技術・経営戦略・加工・販売などの専門研修が受けられます。農業現場で自ら手を動かし経験することを重視し、独立後に必要な技術と判断力を磨く場となっています。農業の楽しさや大切さを体験できるメニューもあり、これから農業を志す人の強い味方です。

●技術習得研修メニュー

石川県で就農を考えている方には予科と本科の2コースがあります。

専属講師のもとで栽培技術や知識を学んでみませんか。

【お問い合わせ】

電話：076-225-7621

メール：info@inz.or.jp



「種から出荷するまでに約2年かかります」と谷内さん

☆色で魅せる
多肉の魔法

志賀町 谷内 真弥さん（39歳）

多肉植物は違う色の品種を人工授粉し、種から育てると新しい色合いを生み出せるため、繁殖に力を入れている。「丁寧に管理し思い描いた色になると嬉しい」と笑顔。「個体ごとの味わいを楽しんでほしい」と、日々工夫を重ねている。

「四季で色が変わることころが魅力」と語る谷内真弥さんは、志賀町矢蔵谷で8棟のハウスに約3万株の多肉植物を育てる。医療職から転身し、志賀町に移住。放置されていたハウスを受け修繕して3年前に就農した。中心品種は「エケベリア」で、SNSや富山県の植物園で販売している。

人工授粉で新たな色づくり



研修でトマトを管理する齊官さん

☆農家に憧れ
夢を実現

小松市 齊官 志織さん（28歳）

高校・大学と体操競技で活躍し、国体にも出場した小松市吉竹町の齊官志織さん。食文化に大好きで、「農家に憧れ」と話す。大学卒業後、農業法人に就職した齊官さんは、水稻栽培の管理作業を担当。その後、JA小松市のアグリスクールで研修を受け、大玉トマトのネットワークづくりにも意欲的だ。「農業に縁のない人にも興味を持つてほしい」と語る。

新たな課題にも意欲的

☆信頼のブランド
“金沢育ち”

金沢市 松中 なおき 直樹さん（46歳）



収穫最盛期のトマトを手入れする松中さん

金沢市打木地区で、トマトとキュウリを栽培する松中直樹さん。海岸砂丘地に広がる40haのハウスで施設園芸を営む。高校卒業後すぐに就農。5年前、父の病気を機に経営を引き継いだ。

トマトは真夏の暑さ、キュウリは連日の収穫と体力勝負の作業が続く。家族や親せき、パートの力を借りながら労力をやりくりして、繁忙期を乗り越える。近年は高温による減収リスクも高まり、ハウス天井に遮光シートを設置して気温上昇を抑え、

技と工夫で暑さに挑む

水管理も徹底。さらに高温に強い品種の試験栽培にも取り組むなど、対策を進めている。収入保険にも加入。一昨年は虫害による減収で保険金を受けとった。「不測の事態にも備えながら、安定した経営を続けたい」と語る松中さん。「『金沢育ち』のブランドを守りながら、信頼されるトマトをつくりたい」と力を込め



高品質のトマトを生産



にぎりたてのおにぎりを提供する英里さん（右）。休日は夫の達哉さんも一緒に営業する

白山市 寺井 英里さん（41歳）

☆おにぎりで届ける
田んぼの恵み

「丹精込めて育てたお米のおいしさを知ってもらいたい」と語るのは、白山市三浦町の寺井英里さん。自家産コシヒカリを使ったおにぎりを販売するキッチンカー「Farmerてれさ」を令和6年2月にスタートした。

除草剤を使わず有機肥料で育てたコメを、直前に精米してガスで炊く。注文後に一つずつ握り、具材はすべて手作りだ。北海道出身の英里さんらしい「山わさび」や、自家製塩麹を使った「そぼろ」「しゃけ」などが人気。女性や子育て世代を中心に炊き立てごはんに真心こめて

ファンを広げている。店舗を持たずに自分のペースで出店できるキッチンカーは、子育てとの両立にもぴったり。今後は「だし茶漬け」の商品化にも挑戦し、「自家産米の魅力をもっと伝えたい」と笑顔で話す。



インスタで営業日を告知



キッチンカーで県内のイベントに出店



園芸施設共済

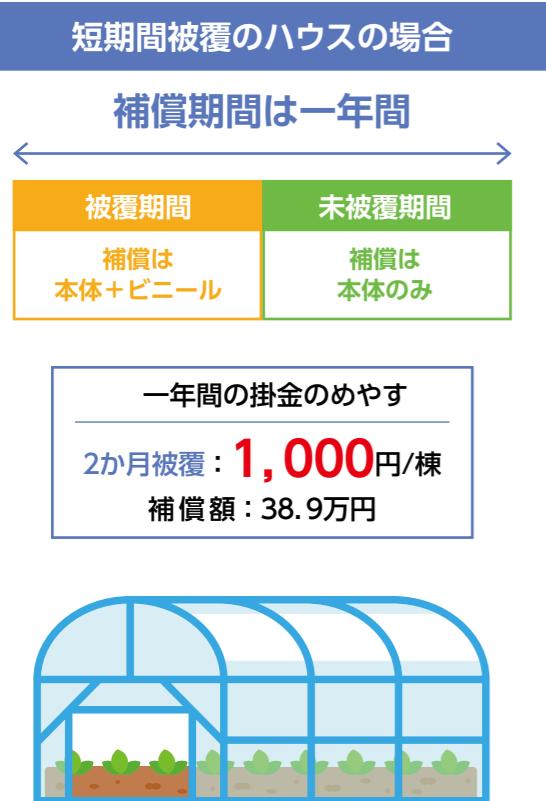
園芸施設共済は
通年被覆のハウスも 短期間被覆のハウスも加入できます



雪にも風にも 備えはやっぱり園芸施設共済

冬から春にかけては、雪や強風によるハウスの被害が多く発生します。ハウスの点検・補強で被害を防ぐと同時に、万が一の損害には園芸施設共済で備えましょう。

1月～3月は要警戒



育苗ハウスの加入もお忘れなく

○春の強風に注意
春先は「爆弾低気圧」の急速な発達により台風並みの強風をもたらすことがあります。

この時期は、水稻の育苗ハウスの被覆時期とも重なるため、ビニールの破れやパイプの破損などに注意が必要です。
園芸施設共済では、通年被覆のハウスだけでなく、育苗ハウスなど被覆期間が短いハウスも加入できます。被覆期間に限らず、補償期間は一年で、ビニールを被覆していない時期

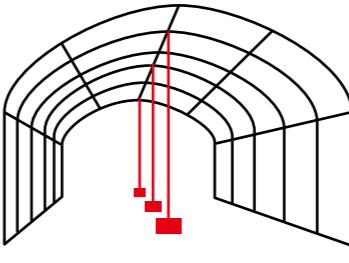
○安い掛け金で通年補償
被覆期間が数か月の育苗ハウスなら、通年被覆に比べて安い掛け金で加入ができ、年間を通して安心の補償ができます。

ハウスの設置面積や建築後の経過年数のほか、ビニールを被覆している被覆期間に応じて掛け金が算定されます。

園芸施設共済の加入相談は随時受け付けています。お気軽にお問合せください。

雪害防止のためのハウス補強と除雪対策

止に有効です。
真上からの負荷による倒壊防
止に有効です。
積雪の偏り（偏荷重）には弱
いため、タイバー（陸ばり）等
の補強を併用するとより効果的
です。



中柱による補強例

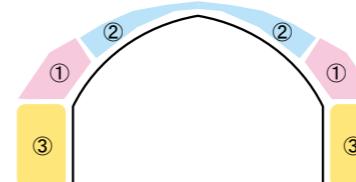
- 3～4m間隔にパイプや角材を設置する。
- 天井部は、T字金具などでハウスのパイプに固定する。
- 中柱下は、ブロックや厚板を敷き、沈み込みを防止する。

降雪前に

積雪後に

除雪のポイント

- 沈降圧による倒壊を防ぐため肩部以上に堆雪させない。
- 屋根部まで積雪した場合は、雪量が偏らないように両側を均等に除雪する。

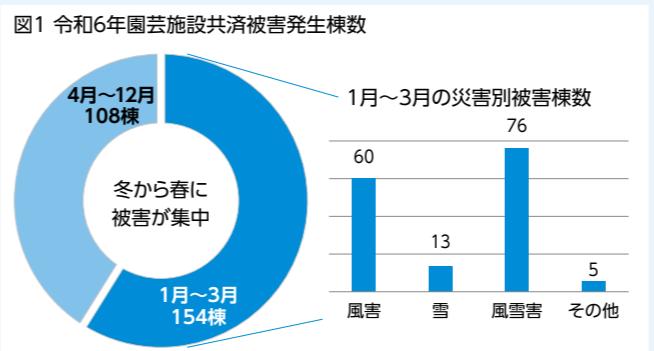
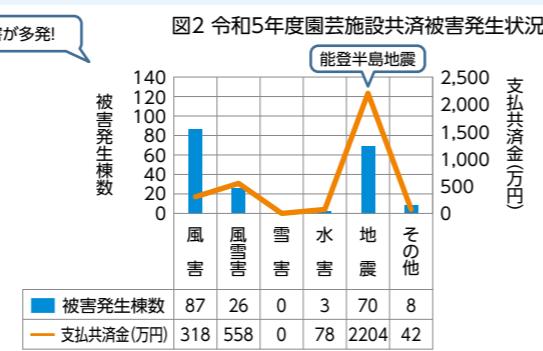
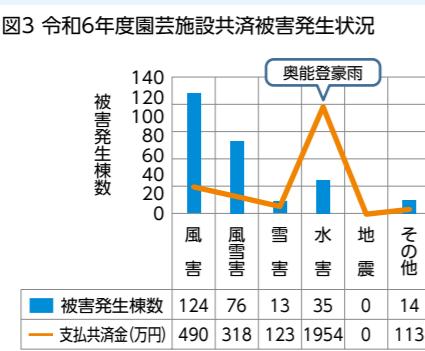


屋根まで積雪した場合の除雪順

- ①肩部を除雪
- ②屋根の雪を滑り落とす
- ③側面を除雪

令和6年度に共済事故が発生した棟数のうち、1月から3月で約6割を占めています。そのうちの9割以上を風や雪による被害が占めています。（図1）
被害の発生状況を詳しく見ると、令和5年度、6年度とともに、風や雪による被害の発生棟数が多くなっています。（図2・3）
冬から春にかけて発生する風や雪による災害には備えが必要です。

風や雪の被害が多発



令和 8 年産水稻共済の 加入申し込みが始まります

営農計画と加入方式を確認し 正しく記載しましょう



令和 7 年の 保険金請求手続きを

売上金額が確定したら
保険金支払見込みを試算しましょう



お支払いする保険金等は保険期間の雑収入として計上します。NO SAIが保険金等の見積もりをサポートします。お気軽に問い合わせください。

重要

令和8年度(産)の用紙から、提出先の順番が変わります

(金沢市を除く)

1枚目…NOSAI提出用 2枚目…農協提出用 3枚目…行政提出用 4枚目…農家控え用

令和8年度(産) 水稲生産実施計画及び付面積確認依頼書兼水稲共済加入申込書兼変更届出書

No. _____ 自由記録特約有無

組合名 _____

共済地区名 _____

組合員コード _____

生産調整方針作成主体コード _____

コードA/コードB/コードC/農家番号 _____

住 所 _____

農業者 氏名 _____

電話 _____

地区コード
大地区 小 地 区

私は、農作物共済の「重要事項説明」を受け、内容を承認の上、水稲共済加入申込書兼変更届出書に押印又は自署します。

■1部目は4枚すべてに押印又は自署願います。

■私の全ての頁の記載内容について事実に相違ないことを確約し、2部目以降の押印又は自署を省略します。
変更がある場合は速やかに届け出ます。

■ボールペンで強く記入願います。

押印またはサインを

水稲共済加入の選択

前年参加加入の場合に下記のいずれかの選択をしてください。今年度加入しない場合は「加入」を選択してください。

●加入 ●付保割合 () %

●不加入 () %

●加入候補 () %

●不加入候補 () %

●加入候補

A circular logo containing the Japanese text "おねがい" (Please) above the English text "環境負荷低減のチェックシート" (Environmental Load Reduction Check Sheet). The logo has a green border and a white background.

新たに加入する場合は、該当する各欄に加入方式、補償割合、一筆半損特約の有無を記入してください。

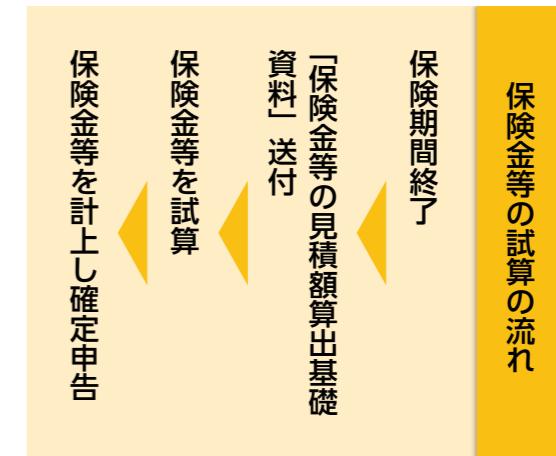
ポイント 2 加入方式の選択

は、二重線で消してください。
水稻、麦の耕作面積の合計が
10ルアーメ未満の場合は加入できません
ん。

前年産の水稲共済の加入状況
と耕地情報が印字されています。
変更がなければ、前年の内容
での加入となります。

収入保険の加入対象は青色申告をしている農業者です。保険期間の前年1年分の青色申告実績があれば加入できます。ぜひ、メリットがたくさんある青色申告を始めて収入保険に加入しましょう。

令和8年から青色申告を始めるには、3月16日までに「所得税の青色申告承認申告書」を提出することが必要です。



イタリア野菜を中心には20棟のハウスと露地で約70種類を栽培販売しています。高校卒業後に就農し、24年目になります。現在は、東京都内40店舗以上のレストランに出荷しています。

シェフの一言に応えたい

「日本では入手しにくいイタリア野菜で、しかも調理すると本場の味が再現できる」と出荷先のシェフが評価してくれるので、やりがいがあります。料理のクオリティを守るために、一年を通して新鮮な野菜を届けたいと思います。2021年から収入保険に加入しています。近年多発する自然災

害や地震の備えとして加入を決めました。N O S A I 職員が何度も訪問し、丁寧に説明してくれたので、安心して加入できました。自然災害は予測できず、どうすることもできません。収入保険に加入することで安心して経営できます。能登半島地震と奥能登豪雨により甚大な被害を受けましたが、保険金を受け取り助かりました。

新たな目標に向かって

今後、新築する農作業場に調理場を設置する予定です。シェフに来てもらい、摘みたての野菜で料理を提供するイベントなどを計画中です。

わがまち*この人

小さな畑から全国へ
知恵と技術が“なりわい”に

能美市 菜園生活 風来 代表 西田 栄喜さん（56歳）



「初期投資は、中古で買った耕運機と草刈機のみ」と話す西田さん



看板商品の「源さんの漬物」

イチジク栽培

ハウス栽培で
収量安定を目指す

人」のもとで技術を学んだ。
環境にやさしく経費も抑える
「小さな農業」を実践し、土
地に合った作物づくりを探求
している。

人気商品は自家製漬け物

能美市大成町で菜園生活
「風来」を営む西田栄喜さんは、「日本一小さい専業農家」と自称する。30アールの畑で約50種類の農薬不使用野菜を育て、「源さん」の愛称で親しまれ

ている。「心から美味しいと思えるものを、安心・安全で、毎日食べられる価格で届けたい」が信条である。肥料は完熟た

SNS活用の知恵を伝えて
いる。著書『小さい農業で稼ぐコツ』（農文協）を出版。近年は、全国から視察や講習依頼が相次いでおり、オンライン教室を開催し、栽培や販売、SNS活用の知恵を伝えて
いる。「培った経験を次世代につなげたい」と語る西田さん。

宝達志水町上田で約40年にわたりイチジクを栽培する松浦尚輝さんは、黒イチジク「黒蜜姫」の栽培に力を入れている。糖度20度を超える濃厚な甘みが特徴で、約2トンを生産し首都圏にも出荷されている。近年は天候変化に対応するためハウス栽培へ移行。「毎年楽しみにしてくれる人のために、安定した収穫を目指したい」と意気込む。



宝達志水町
松浦 尚輝さん（70歳）

なかのと姉ミカン 夫婦仲良く楽しんで栽培

中能登町 岡野 昇さん（55歳）



「味がよいミカンなので収穫するのが楽しい」と話す昇さん（右）と妻の修子さん

中能登町羽坂の岡野昇さん、修子さん夫婦は、4・3haの水稻栽培の傍ら、30本のミカンを育てている。道の駅「織姫の里なかのと」を中心に、9年前に始まった、町産ミカンの特産化の取り組みに当初から参加してきた。酸味と甘みのバランスが良い「宮川早生」を植栽し、現在は49人の生産者が「なかのと姉ミカン」として出荷している。岡野さんの園地では、栽培講

習会のサンプル樹として年3回の研修が行われ、剪定や防寒対策などを共有している。霜が降りる前に終える。収穫は11月から12月上旬で、霜が降りる前に終える。岡野さんは小学生の体験学習にも協力。「将来、農業に 관심を持ってほしい」と子供たちとの交流を楽しむ。夫婦は「これからも元気で、おいしいミカンを作り続けたい」と笑顔で語る。

有機野菜・平飼い卵 からだと環境に優しい野菜作り

白山市 石川・松任健康の里



情報共有しながら管理する

白山市徳光町の石川・松任健康の里は、有機栽培の野菜と自然卵を生産販売している。約70アールの畑で玉ねぎやオクラ、エダマメなど30品目を栽培。自家製ばかり肥料を用い、農薬を使わず土の力を生かす農法で、有機JAS認証も取得している。栽培スタッフ3人が作業や敷地内の無人直売所では、平

飼いで育てた鶏の有精卵が人気。黄身が白っぽいのが特徴である。「野菜の日」には対面販売も行う。市内外から買い物客が訪れる、開店前に行列ができることがある。細川洋幹代表（49）は、「自然環境を守り、健康を第一に考え、安心安全な農産物の生産と、自然農法の普及を図りたい」と話している。



NOSAIからのおしゃせ

1月から
3月までのうごき

12月27日～1月4日
年末年始休業

1月
理事会

2月
果樹共済
加入申し込み開始
水稻共済
加入申し込み開始

3月
余裕金運用管理委員会
理事会

トマト栽培をスタート

アグリスクール小松で学んだ後、昨年4月に就農し、ハウス4棟でトマトを栽培しています。

管理はすべて手作業で、5月から12月まで休みなく収穫しています。手をかけた分だけ収量があがるので、やりがいがあります。

小松市 須戸 草至さん (29歳)

きらきらひかる 一えがお輝く石川の星ー

法人で白ネギを栽培

株式会社ヤマジマに就職して4年目です。白ネギの栽培を担当しています。病気の予防対策に、草取りをまめにおこないます。手作業も多く大変ですが、お客様からの評判が良く、励みになります。

これからも収量をあげていけるようにがんばります。

白山市 木村 勘太さん (25歳)

採用情報

獣医師募集

〈勤務内容〉

農業保険法に基づく一般業務及び家畜診療に係る業務

〈応募期間〉 随時

新規採用職員・臨時職員の採用情報はホームページで随時更新しています。

募集要項は
こちら



干害
7月上旬から8月上旬の少雨による干害、海水の逆流による塩害も発生しました。
イノシシやサルの侵入。

獣害

水稲被害概況

風水害
8月上旬の豪雨により、浸水や冠水及び土砂流入。

土壤湿潤害
播種後降雨により土壤が湿潤状態となり、発芽不良が発生しました。

共済金を支払いました

	支払日	支払戸数	支払共済金
水稻	12月4日	232戸	27,067,740円
麦	12月4日	40戸	7,667,639円



降雨不足による干ばつ被害 (撮影 8月6日穴水町)

令和7年度 損害防止事業 機器購入経費の一部助成

農作物共済、果樹共済及び畑作物共済事業の健全な運営を図ることを目的に、損害防止に要する対象機器を購入した経費の一部を助成します。

交付対象機器

令和7年1月1日から同年12月31日までの間に購入した以下の機器
※対象となる機器は本体のみ

①動力噴霧機（器）

1台当たり購入額 20万円以上に限る

②農薬散布ドローン

1台当たり購入額 40万円以上に限る

③水田乗用管理機（ブームスプレーヤ）・産業用無人ヘリコプター

1台当たり購入額 50万円以上に限る

④スピードスプレーヤ（SS）

1台当たり購入額 50万円以上に限る

令和8年
1月20日
締切

詳しい
交付要領は
コチラ



事故発生の連絡は
遅滞なく
共済事故が発生した際は、石川県で実施されていない品目について、加入希望がありましたら、組合までご連絡ください。

ニーズ調査実施中

組合ホームページ

組合ホームページで、各事業の内容や情報開示、採用情報のほか、パンフレットや公告もご覧いただけます。電話やメールのお問い合わせにも対応しています。

NOSAI石川 検索



能登グループ(七尾市担当)
嶽肩 正一朗

コンプライアンスに沿った対策として、令和7年4月より、継続加入時の建物共済掛金等について、組合事務所外でお預かりする集金業務を废止しました。共済掛金等の納付

入は口座振替のみの対応となります。NOSAIでは、法令等遵守態勢の強化による経営の健全化に取り組んでいます。ご理解と協力をお願いします。

建物共済 集金業務を廃止、掛金納入は口座振替で

石川県農業共済組合

■ 本 所 ■

〒920-0007
金沢市田中町か 26 番地 1
TEL 076-239-3111 (代)
FAX 076-203-0031
E メール
kouhou@nosai-ishikawa.or.jp

NOSAI石川
ホームページ



NOSAI石川
Facebook



LINE公式アカウント
はじめました



友達追加は
コチラから

各グループのお問い合わせ先は
こちら

【本所別館】

〒920-0007
金沢市田中町か 12 番地 1

南加賀グループ
TEL 076-239-2355
(加賀市・小松市・能美市・
川北町)

石川中央グループ
TEL 076-239-2555
(白山市・野々市市・金沢市・
かほく市・津幡町・内灘町)

能登グループ
TEL 076-239-2455
(羽咋市・志賀町・宝達志水町・
中能登町)

【奥能登支所】
〒928-0313
鳳珠郡能登町字天坂に 1 番地 1
TEL 0768-76-2251
(七尾市・輪島市・珠洲市・
穴水町・能登町)

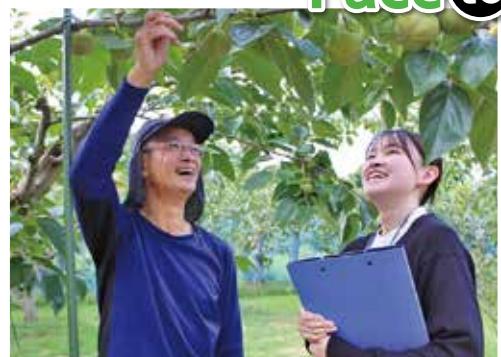
NOSAI石川広報紙「虹」
新年号 vol.44
2026年1月発行

Face to Face

柿農家
くらおか

蔵岡

真吾さん (70歳)



かほく市高松
蔵岡 真吾さん

果樹共済担当
横山 奈津美

果樹共済は、かき・りんご・ぶどう・なし・くりが対象です。職員は加入や被害の内容を確認するため日ごろから農家や園地を訪問しています。

◆ 紋平柿 41a (116本)

紋平柿は、県特産の高級果物として広く知られてきました。今後も規格に沿ったよい柿を生産していきたいです。

これまで炭疽病やひょう害がありました。払いで受けたほどの大きな被害がありましたが、共済金の支払いを受けた。今年は、夏の猛暑のため日焼け果が発生したので、被害申告をして、調査をしてもらいました。

良質な柿を生産したい

The advertisement features a large QR code at the top right. Below it, the text '毎週おとどけ' (Delivered every week) and '▲新規登録' (New registration). The main title '試し読みキャンペーン 実施中' (Preview campaign underway) is prominently displayed in green and red. Below the title, it says '農業共済新聞を読めば分かるシリーズ' (A series that will help you understand by reading the Agricultural Mutual Assistance News). To the right, there is a vertical column with the text '農業共済新聞' (Agricultural Mutual Assistance News). On the left side, there is a numbered list from 1 to 5, each with a small illustration and text: 1. 農業 営農の今が分かる, 2. 農政の動きが分かる, 3. 農業共済・収入保険の仕組みが分かる, 4. 手がかりが分かる, 5. ヒントが分かる. At the bottom, there is a section titled '人気コーナー' (Popular corner) with three columns: '農家や研究者のコラム『ズバリ直言』' (Column by farmers and researchers "Zubari Shitsumon"), '農業女子が思いを寄せる『晴れ間』' (Column where agricultural women寄托 "Nioi no Ma"), and '役立つ 営農技術情報' (Useful agricultural technology information). There are also small illustrations of people working in the field and a basket.